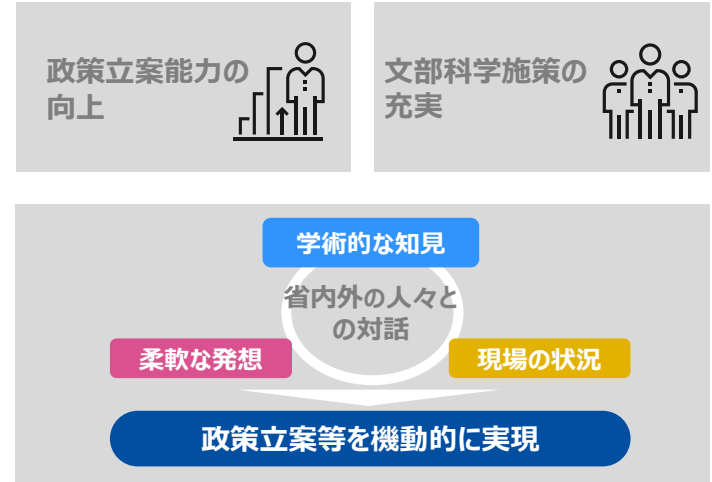


Driving MEXT Projectについて

プロジェクト概要

- ◆ 「文部科学省創生実行計画」に基づき、特に**若手職員の政策立案能力の向上と文部科学施策の充実**を図る取組の一環として実施。
- ◆ **多様な人々との対話・協働**により個々の職員の能力を向上するとともに、既存の組織を超えて、**多様な現場の状況**や**学術的な知見**、**柔軟な発想**に基づく**政策立案等を機動的に実現**するための取組を実施する。



構成

設置 **Driving MEXT Project 推進会議（幹部級）**

新設 **Policy Making for Driving MEXT（ポリメク）**

- 1～2割エフォートを活動に充てることが可能。
併任発令・視察・調査等の経費措置等

開催 **勉強会・ワークショップ等**

- **ドラメク研修** 等



Driving MEXT Project Policy Making for Driving MEXT (通称：ポリメク)

社会が高度化、複雑化

IT技術に代表される科学技術の進展等に伴い、社会が高度化、複雑化している

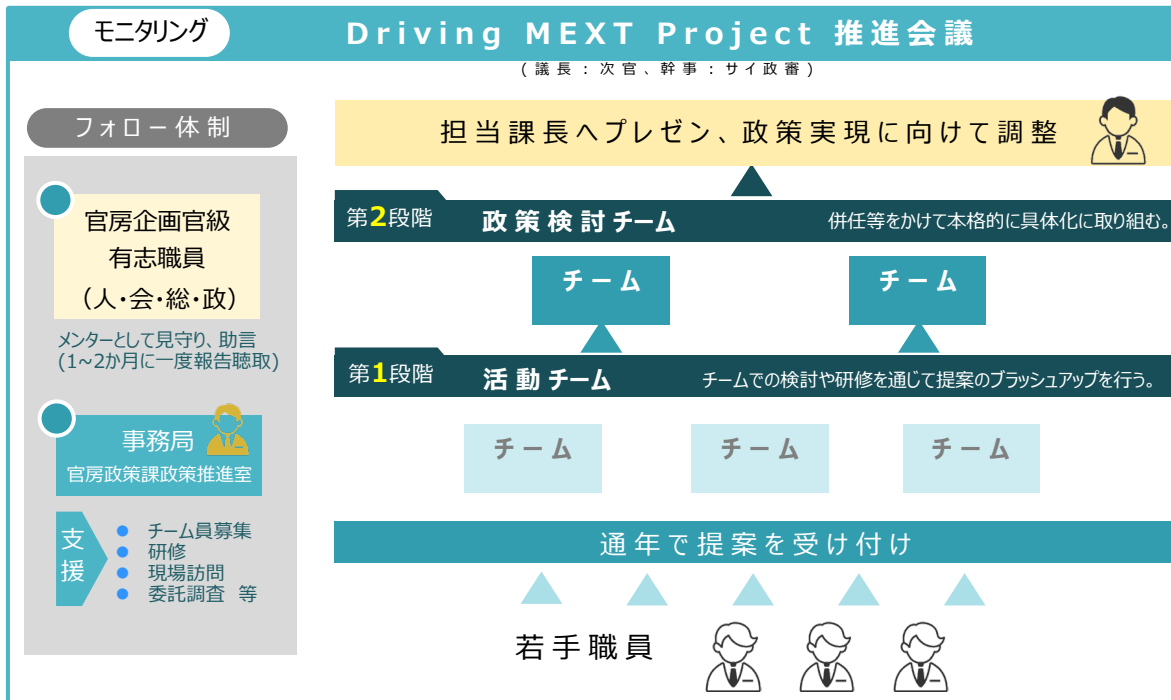
単独部局では困難

文科省が対応すべき課題は複雑さを増しており、単独の部局のみで対応することは困難

柔軟な体制が必要

政策イシューに対応したチームを機動的に編成し、モチベーション高い若手職員の発想力等を活用しながら、柔軟に対応策を検討する体制が必要

Policy Making for Driving MEXT (ポリメク)



原則チーム体制で提案。

随時応募可能とし、活動フェーズを2段階にすることで、提案のハードルを下げる。

活動の第1段階では、「活動チーム」として、政策立案のための調査や提案のブラッシュアップを行う。

見どころのある提案は、第2段階へ。「政策検討チーム」として、提案関係課への併任や職務命令の発令、調査・視察等についての経費的支援を受けながら実質的な提案の検討・調整を行う。
1~2割の-effortを活動に充てることが可能。

事務次官ヘッドの「Driving MEXT Project推進会議」が全体をモニタリング。若手の政策立案能力の向上や、文科省として実施すべき提案の実現に向けて取り組む。

企画官級の有志職員・事務局がポリメクチームの活動を丁寧にフォロー。